2026 年度　磁性材料研究会　開催案内

主催：　中性子産業利用推進協議会（IUSNA）
　　総合科学研究機構（CROSS）
協賛：　J-PARC MLF 利用者懇談会
　　東北大学金属材料研究所量子ビーム利用物質材料研究センター
　　東北大学金属材料研究所人文科学と材料科学が紡ぐ新知創造学際ハブ
後援：茨城県

開催趣旨：中性子を用いた磁性材料の基盤技術として、原子配列や原子サイトの占有率評価、磁気構造の決定、中性子小角散乱による磁気状態観測、磁性材料の磁気励起観測及び一軸応力などの外部摂動下における磁気状態変化の観測、などの技術を保有しており、研究会内で共有してきました。本研究会では、中性子スピンの「偏極性」を活用した先端磁性解析に着目しました。前半では、物理的な観点での磁性体解析の研究を取り上げ、後半では、偏極中性子の磁性材料への応用に関する研究についてご講演いただきます。

偏極中性子を活用した多彩な中性子計測技術の最前線に触れる本研究会を通じて、磁性材料のミクロからマクロにわたる局所的な構造・磁気構造への理解を一層深めるとともに、産業利用における量子ビームのさらなる活用と技術開発の展開が進むことを期待します。

記

1．開催日時：　2027 年 1 月 22 日（金）13:20～16:55
2．開催場所：航空会館ビジネスフォーラム 901 号室
　　（アクセス　https://kokubiz-forum.jp/access/）
3．開催方式：　＜対面と Zoom によるハイブリッド開催＞
4．プログラム（敬称略）
　13:20～13:30　開催趣旨説明
　「磁性材料研究会」主査　　梅津 理恵（東北大学）
　13:30～14:10　中性子小角散乱法による鉄中のスピンミスアライメントの観測
　　大場 洋次郎（豊橋技術科学大学）
　14:10～14:50　元素選択的視点からの合金磁性理解を目指した磁気散乱ホログラフィーへの挑戦
　　大山 研司（茨城大学）
　14:50～15:05　休憩
　15:05～15:45　中性子反射率法による磁性材料の界面・表面評価
　　花島 隆泰（総合科学研究機構）
　15:45～16:25　偏極中性子磁気イメージングによる磁性材料・磁気製品の画像評価
　　廣井 孝介（日本原子力研究開発機構）

16:25～16:55　総合討論
17:00　閉会挨拶　　大石 一城（総合科学研究機構）

17：30～19：30　意見交換会（新橋(予定)、当日会費をお支払いいただきます）

5．参加費：無料（事前登録が必要です。詳細は下記【参加申込み】をご覧ください。）

6．【参加申し込み】
申込方法：以下の申込フォームからお申し込みください。
https://forms.cloud.microsoft/r/3VHTn2Ki8g

Microsoft Forms がご利用できない場合には、(1)お名前・ふりがな、(2)ご所属、(3)連絡先(E-mail address)、(4)参加方法（現地・WEB)、(5)意見交換会への参加希望をメール本文にご記入の上、中性子産業利用推進協議会事務局までメールにてお申込みください。
メール申込先　E-mail: info@j-neutron.com

※ZOOM の接続 URL は、受付締切後に参加を申込まれた方にお知らせします。

7．申込締切　2026 年 1 月 1 5 日（金）

アンケートのお願い：本研究会終了後にアンケートをお願いしています。
ご協力をお願いいたします。

＜問合せ先＞

中性子産業利用推進協議会（略称：IUSNA）

〒319-1106 茨城県東海村白方162-1 いばらき量子ビーム研究センター D201

TEL：029-352-3934 FAX：029-352-3935（火曜日と木曜日のみ勤務）
E-mail: info@j-neutron.com